

7月第2回定例記者会見

令和元年7月17日（水）9時～

市長公室

○参加報道機関（敬称略）

南信州新聞社、信濃毎日新聞社飯田支社、中日新聞飯田支局、時事通信社長野支局、  
㈱飯田ケーブルテレビ

○会見内容（敬称略）

進行【秘書広報課長】

1 開会

2 市長あいさつ

本日は、事業承継分野で関係機関が地域ぐるみで連携するという「事業継承支援飯田版プラットフォーム」の設立に関する記者会見に際し、報道機関の皆さまのほか、飯田商工会議所柴田会頭をはじめ、多くの関係機関の皆さまにもお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

この「事業継承支援飯田版プラットフォーム」は、飯田商工会議所と飯田市とが共同により設立しました。また、多くの関係機関の皆さまから本旨にご賛同いただき、本日、12参加機関と1支援事業者によって立ち上げることができました。

各機関特有の人的資源や知的資源といった様々な資源を相互に活用しながら連携を図ること、また、効果的な事業実施と情報提供をすることによって、後継者不足に悩む皆さまを支援してまいります。

長野県事業引継ぎ支援センターと長野県事業承継ネットワークがコアメンバーとして参加し、地元金融機関やみなみ信州農協、南信州・飯田産業センターによる協力やビジネスマーケットからアドバイスを受けながら進めてまいります。

どうぞよろしく申し上げます。

3 発表事項

（1）事業承継支援飯田版プラットフォームの設立【産業経済部】

資料に基づき説明

説明者：飯田商工会議所会頭・中小企業相談所長、各構成団体出席者（別紙参照）、  
市産業経済部長・産業振興課長

## 〈質疑応答〉

### 信濃毎日新聞社

同様の事例として、長野県内における設立状況を教えてください。

### 長野県事業引継ぎ支援センター

モデル事業として長野県事業承継ネットワークが支援しながら取り組んだ中野市において設立されています。飯田市と同様に地元金融機関などと連携して取り組まれています。また、当センターと長野県事業承継ネットワークがそれぞれ単独に関わるほか、中野市の場合には、公益財団法人長野県中小企業振興センターとして関わっています。

そのほか、まだ公表されていませんが、活動し始めているところとして、安曇野市と塩尻市が挙げられます。

### 信濃毎日新聞社

飯田版の特長を教えてください。

### 飯田市

一番の特長は「地域ぐるみ」というところです。地域内の関係する皆さんが連携しているところが可視化されていて、I-Port（※注）の「事業承継版」として位置づけられると思います。また、㈱ビジネスマーケットの協力により圏域外の情報と地元の情報をマッチングできることも大きな特長です。（※注：すでに設立されている「新事業創出支援協議会」）

### ビジネスマーケット

地域内での事業承継が第一ですが、限られた情報源で担い手を探すことが困難な状況です。その状況下で、我々は、「飯田地域のような環境の中で仕事をしたい」という先進的な思いを持つ首都圏の若者やエンジニアを紹介したり、人材育成や人材紹介に関わったりといった支援ができます。なお、このような自治体向けの支援は、今回が初めてです。

### 南信州新聞社、信濃毎日新聞社

後継者不足により廃業した事例は、管内において、これまでにどの程度ありますか。

### 飯田商工会議所

現在、約 6,000 事業者のうち 3,000 弱が商工会会員になっていますが、月あたり 5～10 件の廃業による脱退がありますので、年間 70 者程度が廃業している状況です。その多くが、商業・サービス業で、後継者不足が主な理由です。

また、この廃業件数の増加が、ここ 3 年間で若干加速しており、今後も加速していく見通しで危惧しています。

初めて「事業承継」を意識して 2 年前に実施したアンケートでは、多くの事業者から事業承継に対する後向きな状況を指す回答がありました。そのうち、70～80 代の現事業者からは、「後継者が育っていないので、まだ事業を渡せない。」といった声が多くありました。事業承継は、事業者の理念や思いを受け継ぐためには長い年月が必要で、「今日の明日」となりません。

## 南信州新聞社

プラットフォームの設立は、「本日」でよろしいでしょうか。

## 飯田市

本日、この場（記者会見時）において、設立です。

## 南信州新聞社

支援対象は、どの範囲でしょうか。

## 飯田商工会議所、飯田市

飯田下伊那全体を対象として支援していきます。

南信州・飯田産業センターの活性化プログラムでは、生活圏・経済圏の範囲を飯田下伊那としています。また、経済的自立度を計るときも飯田下伊那を対象にしています。そこで、本事業においても、地域のブランドが事業承継の問題によって失われていくことは大きな課題ですので、飯田市内に限ることなく、飯田下伊那を対象にして展開していきます。

## 信濃毎日新聞社

2年前に実施したアンケートについて詳細を教えてください。

## 飯田商工会議所

商工会会員 3,000 者のうち 1,500 者を対象に 11 種の業種に分けて実施したところ、651 者から回答を得ました。回答内容の内訳は、

「事業承継の後継者がいる」…162 者、

「廃業を考えている」…147 者（うち 51 者が小売業）、

「M&Aを考えている」…16 者、

「事業承継したいけど後継者がいない」…80 者（うち 26 者が小売業）、

「事業承継に関心がない」…274 者

「事業承継後継者の選定に悩んでいる」…87 者、

「相続や贈与に課題がある」…101 者

と、なっています。

## 4 その他

### ○運転免許センター設置について

#### 南信州新聞社

運転免許センターの設置について、庁内協議の進捗を教えてください。

#### 飯田市長

庁内関係部署を集めて、「飯田警察署建替え及び運転免許センター併設」を観点に各部署で課題を整理してから、飯田市から県警への意見などをまとめる方向性を確認した段階です。

## ○豚コレラについて

### 信濃毎日新聞社

豚コレラが近隣町村で確認されたことを受けて、飯田市はどのように捉えていますか。

### 飯田市長

既に以前から隣県で豚コレラが確認されていまして、当市においても、確認される可能性は十分にあると思っています。不安を抱いている畜産を営む農家の方々が多いので、ワクチン散布が、当初の予定を前倒しして、早期に実施されることを願います。

## 5 閉会

以上

この内容については、言葉遣いや言い回しなどを整理したうえで作成しています。

(作成：秘書広報課広報広聴係)